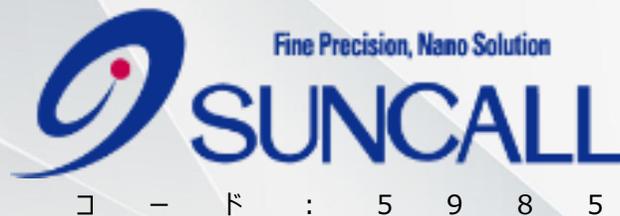


# 2023年3月期第1四半期 決算補足説明資料



# AGENDA

---

**I. 2023年3月期第1四半期 決算概要**

**II. 2023年3月期 業績見通し**

# 2023年3月期第1四半期 決算概要

## HDD用サスペンションの需要好調、前年同期比増収増益

売上高 12,821百万円（前年同期比+1,095百万円/ +9.3%）

営業利益 398百万円（前年同期比+74百万円 / +23.2%）

### 自動車分野

売上前年同期比▲4.5%

- 材料関連  
自動車減産の影響を受け減少
- 自動車関連  
バスバー、LED関連製品等一部製品は増加するも、中国のロックダウンや半導体不足の影響により全体では減少

### 電子情報通信分野

売上前年同期比+44.7%

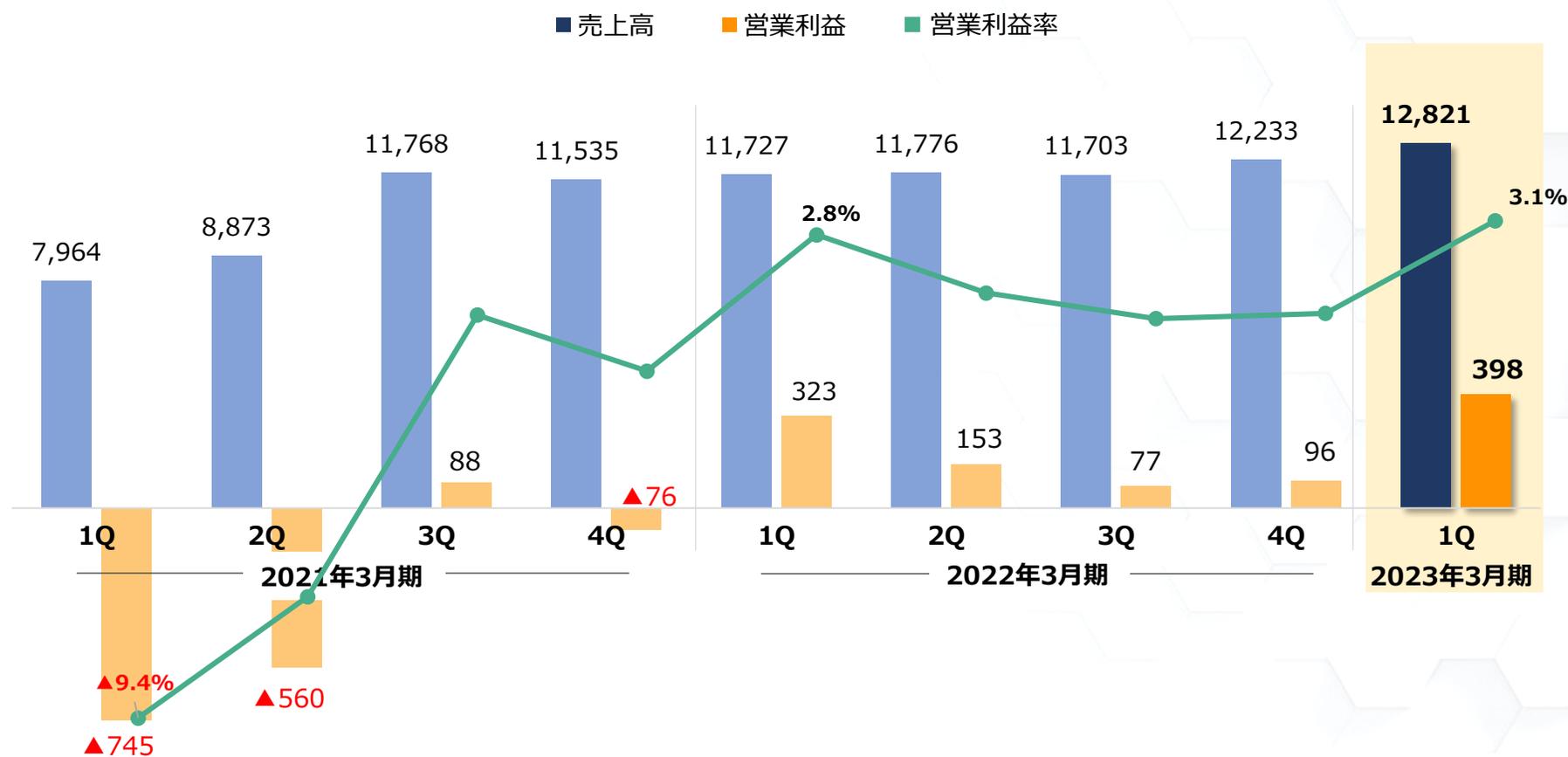
- HDD用サスペンション  
データセンター向け投資増に伴う需要増が継続
- プリンター関連  
リモートワーク移行による家庭用特需増加のあった前年同期比で減少したが、需要は好調
- 通信関連  
北米・アジア市場の需要回復や新規拡販により増加

◆ 売上高	中国のロックダウン(都市閉鎖)や自動車生産の減産影響を受けつつも、電子情報通信分野の伸長により前年同期比+9.3%増収
◆ 営業利益	増収および円安の影響により営業利益398百万円を計上。前年同期比+23.2%増益
◆ 経常利益	為替差益+137百万円、受取配当金+77百万円

単位：百万円	2022年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期	
	実績	実績	前年同期比	
売上高	11,726	<b>12,821</b>	+1,095	+9.3%
営業利益	323	<b>398</b>	+74	+23.2%
経常利益	404	<b>666</b>	+262	+65.0%
当期純利益	270	<b>437</b>	+167	+61.9%
一株当たり利益	8.53	<b>14.58</b>		
平均為替レート	109.4円/ドル	<b>129.6円/ドル</b>		
	131.9円/1-円	<b>138.1円/ドル</b>		

◆ 売上高	電子情報通信分野の拡販により四半期別において過去最高売上を達成
◆ 営業利益	売上拡大および収益力改善により前年同期比+75百万円

四半期別業績の推移



◆ 自動車分野	材料関連	自動車生産の減産影響を受け、前年同期比で減少
	自動車関連	バスバー等電動化関連やLED関連製品等、一部製品で増加したが中国のロックダウン(都市閉鎖)や自動車生産の減産により全体で減少
◆ 電子情報通信分野	HDD用サスペンション	データセンター投資増に伴う需要増加が継続
	プリンター関連	リモートワーク移行による家庭用特需による増加のあった前年同期比で減少となるが需要は好調
	通信関連	主な市場である北米・アジアの需要回復や新規拡販により前年同期比増加

単位：百万円	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期		
	実績	実績	前年同期比	
売上高	11,726	<b>12,821</b>	+1,095	+9.3%
自動車分野	8,137	<b>7,775</b>	▲362	▲4.5%
材料関連	1,778	<b>1,722</b>	▲56	▲3.2%
自動車関連	6,359	<b>6,053</b>	▲306	▲4.8%
電子情報通信分野	3,380	<b>4,892</b>	+1,511	+44.7%
HDD用サスペンション	2,146	<b>3,729</b>	+1,583	+73.8%
プリンター関連	1,015	<b>833</b>	▲182	▲18.0%
通信関連	218	<b>329</b>	+111	+50.8%
その他	208	<b>154</b>	▲53	▲25.9%

# 2023年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

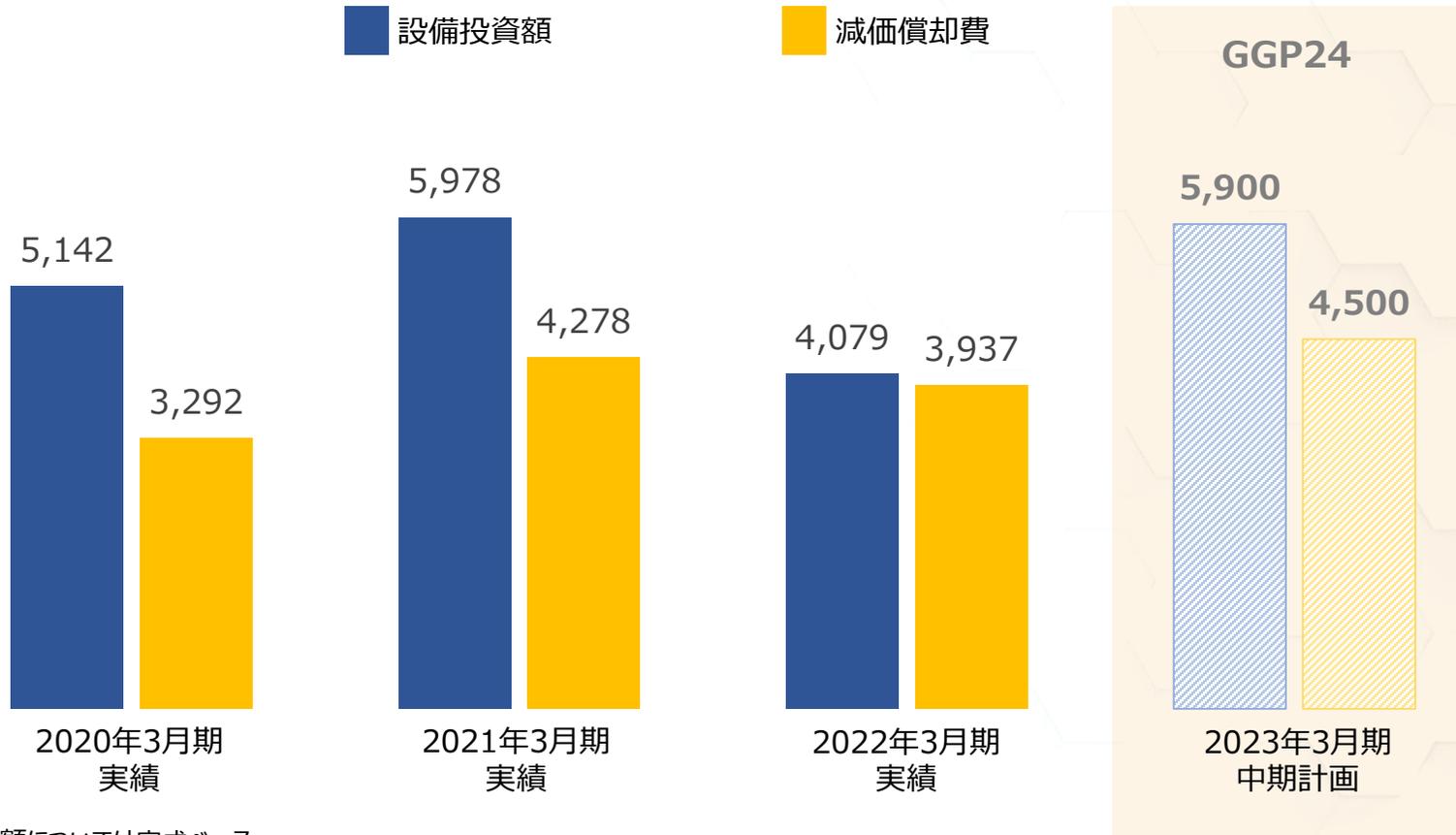
◆固定資産減少	積極的な設備投資による有形固定資産増加+221百万円 株価下落による投資有価証券▲407百万円
◆流動負債減少	買掛金+833百万円、短期借入金▲2,350百万円
◆純資産増加	当期純利益+437百万円、配当金▲291百万円 その他有価証券評価差額▲284百万円、為替換算調整勘定+725百万円

単位：百万円	2022年3月期末		2023年3月期 第1四半期末	
	実績	実績	実績	前期末比増減
流動資産	28,328	27,349	▲978	
現預金	7,510	5,362	▲2,147	
売上債権	11,076	11,706	+630	
棚卸資産	8,463	9,471	+1,008	
固定資産	29,604	29,440	▲163	
総資産	57,932	56,790	▲1,142	
負債合計	20,750	19,069	▲1,680	
流動負債	17,471	15,914	▲1,556	
有利子負債	6,031	3,593	▲2,437	
固定負債	3,278	3,154	▲124	
有利子負債	1,186	1,023	▲163	
純資産合計	37,182	37,721	+538	
負債純資産合計	57,932	56,790	▲1,142	

◆HDD用サスペンションを中心に継続した設備投資を実施

## 設備投資額・減価償却費

(百万円)



※上記設備投資額については完成ベース

# 2023年3月期 業績見通し

## 5月13日公表の上期予想及び通期予想は据え置き

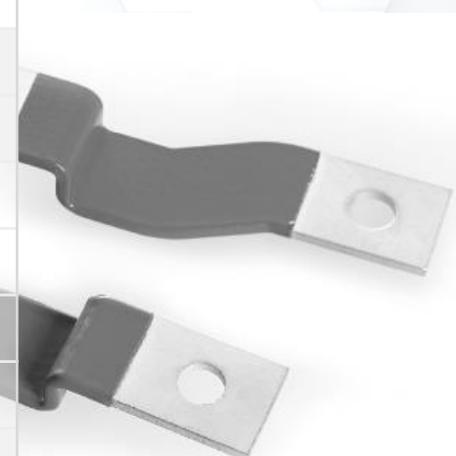
売上高	自動車生産の回復および重点製品の拡販 HDD用サスペンションの拡大により前期比+9,562百万円増収見込み
営業利益	次世代事業の育成に向けた戦略投資を継続しつつも、増収に伴い、前期比+1,351百万円の増加見込み

単位：百万円	2022年3月期	2023年3月期			通期 前期比
	実績 通期	実績 1Q	見通し		
			上期	通期	
売上高	47,438	12,821	27,700	57,000	+9,562
営業利益	649	398	600	2,000	+1,351
経常利益	1,022	666	700	2,100	+1,178
当期純利益	904	437	450	1,500	+596
一株当たり利益	29.34円	14.58円	15.00円	49.96円	
平均為替レート	112.4円/ドル	129.6円/ドル	129.8円/ドル	127.4円/ドル	
	130.6円/1-円	138.1円/1-円	135.1円/1-円	133.6円/1-円	

## ◆ 5月13日公表予想を据え置き

<b>EV等電動化関連事業</b>	バスバー、LED関連製品等、電動化関連製品の伸長により増収見込み
<b>電子情報通信関連事業</b>	データセンター投資増に伴う需要増加継続
<b>既存自動車関連事業</b>	新型コロナウイルス感染影響および自動車生産の減産影響からの回復を見込む増収 鋼材価格高騰分の価格反映

単位：百万円	2022年3月期	2023年3月期	対2022年3月期
	実績	見通し	実績比
<b>売上高</b>	47,438	<b>57,000</b>	+9,562
<b>EV等電動化関連事業</b>	2,036	<b>3,470</b>	+1,434
<b>電子情報通信関連事業</b>	16,660	<b>22,230</b>	+5,570
HDD用サスペンション	10,948	<b>16,380</b>	+5,432
プリンター関連	3,694	<b>3,900</b>	+206
通信関連	1,228	<b>1,290</b>	+62
その他	789	<b>660</b>	▲129
<b>既存自動車関連事業</b>	28,741	<b>31,300</b>	+2,559
材料関連	6,447	<b>6,750</b>	+303
自動車関連	22,294	<b>24,550</b>	+2,256

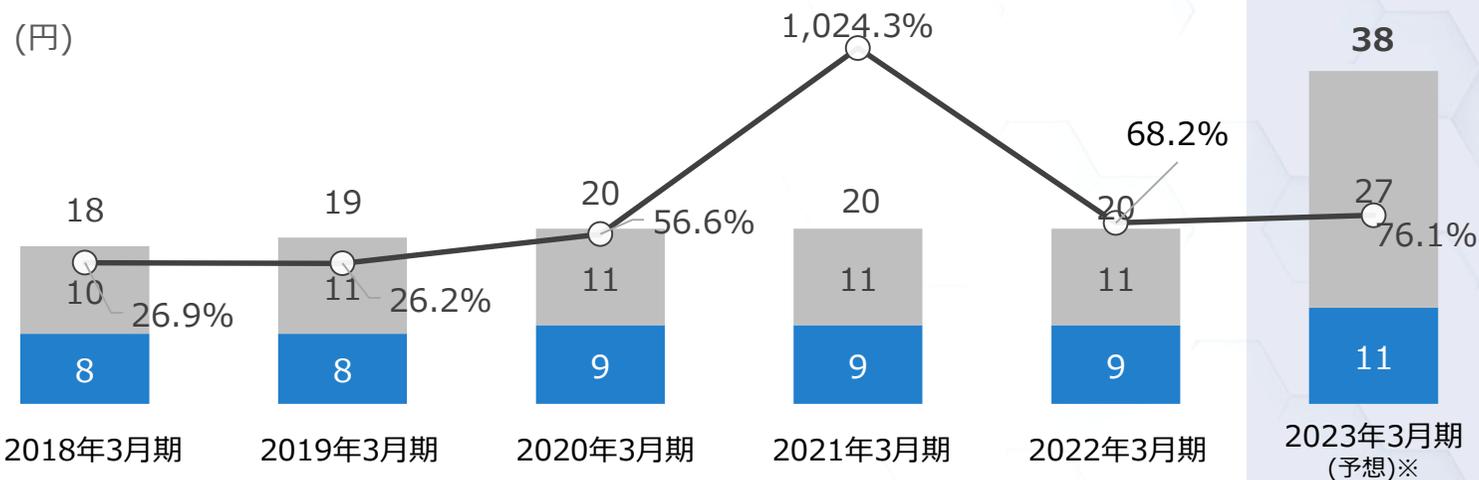


## ◆ 2023年3月期

資本収益性とBSマネジメントを推進すべく、  
自己資本の積み増しを抑制するための積極的な株主還元を実施

### 配当方針

➤ **ROE9.0%を超過するまで配当性向を75%とする**（配当下限は20円を継続）



中間配当	8円	8円	9円	9円	9円	<b>11円</b>
期末配当	10円	11円	11円	11円	<b>11円</b>	<b>27円</b>
年間配当合計	18円	19円	20円	20円	<b>20円</b>	<b>38円</b>

※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

## 【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。

